

記入例

別記

93条第1項 94条第1項

県文書番号

年 月 日

(○で囲むこと)

1. 所在地	(工事を予定している住所地番を記入)		
2. 面積	敷地面積	m ²	
3. 土地所有者	氏名等: 土地の所有者名を記入		
	住所: 土地の所有者の住所を記入		
4. 遺跡の種類	集落跡 貝塚 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 その他の墓 窯業遺跡 その他の生産遺跡 () 祭祀遺跡 遺物散布地 その他の遺跡 ()		
遺跡の名称	4は、文化スポーツ課で記入します 員数		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 ダム 宅地造成 区画整理 公園造成 学校 個人住宅 集合住宅 工場 その他建物 () ガス 水道 下水道 電信電話 農業関連 土砂採取 観光開発 その他開発 ()		
工事の概要	※建造物等の概要を記入 (例: 木造2階建て 鉄筋コンクリート基礎)		
6. 工事主体者	氏名: (申請者と同じ)		
	住所: (")		
7. 施行責任者	氏名: ※工事主体者を記入 (下記注意事項参照) 電話番号		
	住所:		
8. 着手予定時期	〇〇年 〇〇月 〇〇日	9. 終了予定時期	〇〇年 〇〇月 〇〇日
10. 参考事項	(施行業者等の連絡先で特に必要のある場合記入してください)		

市町村教委意見	取扱い	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他 ()
	理由				

指導事項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他 ()
起案者	決裁日	発送日	引継	

[注意事項] ① 太線内は届出・通知者が記入。② 遺跡の種類・現状・時代及び調査目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。③ 工事主体者の欄は、当該土木工事が請負契約などによりなされる場合は、契約の両当事者の氏名及び住所を記入。また、法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名ならびに事務所の所在地を記入。④ 市町村教委意見欄は、当該市町村教育委員会で記入。⑤ 指導事項欄は県教育委員会で記入。